

# ①-1 編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
104-48	高等学校	外国語	論理・表現Ⅲ	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
104・数研	論Ⅲ・707	EARTHRISE English Logic and Expression Ⅲ Advanced		

## 1. 編修の基本方針

編修の基本方針として、日常的な話題、社会的な話題について、話すこと〔やり取り〕、話すこと〔発表〕、書くことの3つの領域の能力を段階的に伸ばすこと、また、論理の構成や展開を工夫して、主体的・自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養うことが可能となるよう留意した。

1. 題材は、学習者に親しみやすく、かつ学習者の生きる力を育成する内容豊かなものを採用した。
2. 言語材料は、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱで学んだことを活用し、論理的に英語で表現する能力を伸ばせるようなものを選定した。
3. 「書く」「話す」の生産的2技能を中心に育成する目的において、「読む」「聞く」の受容的2技能とも有機的に関連させる演習を随所に設け、学習者が幅広い言語活動に取り組むことができ、かつ積極的に授業に参加できるように配慮した。

上述した内容・構成によって、学習者が多様な知識と教養を身につけ、積極的に社会の形成に参画し、自他国の伝統・文化を尊重しつつ国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことが達成できる教科書となるように編修した。

## 2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
前見返し Politeness	言語的配慮 (Politeness) について正しい知識を習得し、コミュニケーションにおいて相手との関係性に応じた適切な表現を追究する姿勢を養う。(第1号)	前見返しⅠ・Ⅱ
後見返し アメリカ英語とイギリス英語の比較	アメリカ英語とイギリス英語における表記や表現、発音などの違いを正しく理解し、追究する姿勢を養う。(第1号)	後見返しⅢ・Ⅳ
はじめに	パラグラフの展開について基本的かつ幅広い知識を確実に身につける。(第1号)	pp. 4-13
Lesson 1～Lesson 12	英語で論理的に表現するための基本的かつ幅広い知識を確実に身につける。(第1号)  他者と協力することの重要性や協調性を養う。(第3号)  自己表現活動を通じて、創造性及び自主性を養う。(第2号)  男女の平等や人種などにおける偏りが生じないように配慮した。(第3号)	pp. 16-73  Task 3 ② (p. 20 ほか)  Task 2, Task 3, Task 4 (pp. 19-21 ほか)  写真・イラスト全般

	<p>さまざまな場面や状況において、相手の存在を意識してより効果的なコミュニケーションを図る力を培う。(第1号)</p> <p>個人を尊重し、自主性を養い、職業などを意識させる題材を扱った。(第2号)</p> <p>平等、自他の敬愛と協力の重要性を認識し、主体的に社会の形成に参画する態度を養う。(第3号)</p> <p>社会的な問題等について理解を深め、それを表現することで、社会の一員としての責任意識を高める。(第3号)</p> <p>環境を主題にした教材により、自然を大切に、環境保全に寄与する態度を養う。(第4号)</p> <p>日本の伝統や文化などに対する理解を深めるとともに、国際社会の一員として、その発展に寄与する態度を養う。(第5号)</p>	<p>pp. 16-73</p> <p>pp. 32-35 pp. 36-39 pp. 60-63</p> <p>pp. 50-53</p> <p>pp. 32-35 pp. 36-39 pp. 50-53 pp. 70-73</p> <p>pp. 70-73</p> <p>pp. 18-21 pp. 46-49 pp. 56-59</p>
Speech & Presentation	英語でスピーチやプレゼンテーションをするための基本的かつ幅広い知識を確実に身につける。(第1号)	pp. 74-75
Discussion	英語でディスカッションをするための基本的かつ幅広い知識を確実に身につける。(第1号)	pp. 76-77
Debate	英語でディベートをするための基本的かつ幅広い知識を確実に身につける。(第1号)	pp. 78-80
Further Activities	<p>幅広い知識と教養を身につける。(第1号)</p> <p>自己表現活動を通じて、創造性及び自主性を養う。(第2号)</p> <p>個人を尊重し、自主性を養い、職業などを意識させる題材を扱った。(第2号)</p> <p>社会的な問題等について理解を深め、それを表現することで、社会の一員としての責任意識を高める。(第3号)</p> <p>食品ロスやエネルギー問題を主題にした教材により、環境保全に寄与する態度を養う。(第4号)</p> <p>日本の伝統や文化などに対する理解を深めるとともに、国際社会の一員として、その発展に寄与する態度を養う。(第5号)</p>	<p>pp. 82-93</p> <p>pp. 82-93</p> <p>p. 86, p. 89, p. 91</p> <p>p. 86, p. 89, p. 93</p> <p>p. 88, p. 93</p> <p>p. 82, p. 84</p>
Useful Expressions	英語で表現するための基本的かつ幅広い知識を確実に身につける。(第1号)	pp. 94-97
Glossary	幅広い知識と教養を身につける。(第1号)	pp. 98-100

### 3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

#### I. 教科書の特徴

##### A. 形式別配列

社会生活でよく見られる5つの形式（「メールを書く」「意見を述べる」「イラストを説明する」「申込書・応募書類を作る」「要点を整理する」）に沿った配列にしています。各形式の中で、日常的な話題や社会的な話題を扱っています。

##### B. 「話す（やり取り）」「話す（発表）」「書く」の能力を総合的に伸ばせる構成

各課とも「書く」活動を行うためのアイデアを出す際に「話す（やり取り）」活動を取り入れたり、「話す（発表）」活動を行うために「書く」活動を行ったりと、2技能3領域を総合的に伸ばせるようなTaskを取り入れた構成としています。

##### C. 理解しやすいスピーチ・プレゼンテーションなどの解説と例

スピーチ・プレゼンテーション・ディスカッション・ディベートといった、比較的高度な言語活動について、わかりやすい例とともに解説しています。

#### II. 各課の構成

##### A. 正課

正確な内容理解を問う活動と自己表現活動をバランスよく取り入れています。

1. 導入：リスニング活動で、各課で扱うトピックの関連知識を習得します。
2. 素材：会話文、テキストメッセージ、メール、ニュース記事、ウェブサイト、グラフなど、さまざまな素材を複合的に扱っています。
3. Task 1：素材を正確に理解しているかを確認します。Q&A形式のほか、下のような素材の情報を表にまとめる活動も取り入れています。

① When was this article published?	
② Why has the city started the Smart Farm Project?	To respond to • _____ • _____
③ According to the city spokesperson, what changes will smart agriculture bring about?	• _____ • _____

4. Task 2：自分の考えや意見を述べたり、クラスメートと議論したりする活動です。
5. Task 3：各課で扱う形式に準じた文章をモデルとして提示しています。モデルの文章を読んだ上で、①～③の活動に取り組みます。①～③の活動では、クラスメートとの情報共有を経て、文章を書くための要素を組み立てていきます。
6. Task 4：Task 3のモデルの文章を参考にしながら、①～③で作成した要素を元に、文章を書く活動です。
7. T R Y：Task 4で書いた文章を元に発表する活動です。

##### B. 正課以外

1. 「はじめに」では、パラグラフの展開例についての例と解説を読み、実際にパラグラフの構成を分析する活動を行います。
2. 「形式解説」では、形式ごとのポイントや注意点を例とともに解説しています。
3. スピーチ・プレゼンテーション・ディスカッション・ディベートの進め方や評価の観点を説明するページを設けています。
4. Further Activities として、本課と対応する活動を設けています。素材を読んで理解する活動と自分の意見や考えを書く活動を設けています。
5. 各課のトピックに関連する語句を Useful Expressions として掲載し、表現活動の際に参照できるようにしています。
6. Glossary には、背景知識を必要とするような語句についての解説を載せています。
7. Speaking と Writing それぞれのループリックを用意しています。
8. 前見返しでは、コミュニケーションの際に大切な「Politeness」について例文とともに解説しています。また、後見返しでは、アメリカ英語とイギリス英語の違いについて解説しています。

◆教材配当表 <B5判・104ページ・4色>

課	タイトル	学習事項
	はじめに	パラグラフの展開パターン
メールを書く		
1	Coming to Japan	メールに返信をする
2	Online shopping	問い合わせのメールを書く
3	Preparing to study abroad	問い合わせのメールを書く
意見を述べる		
4	24-hour stores	同意・反意を述べる
5	Smart agriculture	賛成・反対を述べる
6	<i>Aiman</i> , the household robot	意見を述べる
イラストを説明する		
7	Recipes	料理工程を説明する
8	A helping hand	出来事を説明する
申込書・応募書類を作る		
9	International Science Fair	応募書類を作成する
10	Future career plans	申込書を作成する
要点を整理する		
11	Media reliability	情報をまとめる
12	Garbage problems	要点を整理する
	Speech & Presentation	
	Discussion	
	Debate	
	Further Activities	

- ・はじめに：パラグラフの展開パターンを例文とともに解説。活動も収録。
- ・その他：Politeness（前見返し），トピック別表現のまとめ Useful Expressions（pp. 94-97），背景知識となる語句解説 Glossary（pp. 98-100），アメリカ英語とイギリス英語の比較（後見返し）を収録。

# ①-2 編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
104-48	高等学校	外国語	論理・表現Ⅲ	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
104・数研	論Ⅲ・707	EARTHRISE English Logic and Expression Ⅲ Advanced		

## 1. 編修上特に意を用いた点や特色

### I. 全般的な留意点

- A. 題材は、学習者にとって身近に感じられる話題や社会的な話題など、実生活に即したバラエティーに富んだ内容を取り揃えています。
- B. 英語を通じて積極的にコミュニケーションを図る態度を育成するため、指示文には英語を用いています。また、表現活動を行いやすいように、適宜支援を与えています。
- C. 「話す(やり取り)」「話す(発表)」「書く」の2技能3領域をバランスよく扱い、さまざまな活動を通じて、論理的に話したり書いたりできるようにしています。
- D. 多様な観点からの考察や表現上の工夫がなされるように、学習者間の相互交流を意識した言語活動を設け、学習者が主体的・自律的に授業に参加することができるように配慮しています。


### II. 教科書の構成

※教科書の概要は「編修趣意書(教育基本法との対照表)」をご参照ください。

#### A. 本課

##### 1.1 見開き目

① Lesson 5  
Smart agriculture



② Read the dialog between Meg and Ken. They are talking about the news article below about smart agriculture.

③ Ken: Hi, Meg. Look at this interesting article I found about smart agriculture.  
Meg: Smart agriculture? What's that?  
Ken: It means using modern technologies like AI to make farming more efficient. For example, AI can use data from soil sensors to automatically adjust the amount of water that crops are given. This kind of innovative technology will be a real game changer for agriculture!  
Meg: I'm sure it will. But won't you feel sad to see traditional farming practices disappear?  
Ken: Well, maybe, but new technology will make farmers' lives much easier.

**Smart Agriculture City**

By Ueno Aya, MINAMI NEWS July 7, 2023 | Japan, agriculture, technology, agtech society

Minami City-The city government has started what it calls a "Smart Farm Project" to respond to climate change and the severe labor shortage in agriculture. "By making full use of new technologies such as artificial intelligence (AI) and the Internet of Things (IoT), smart agriculture makes farming more efficient and increases crop production," a city spokesperson said.

Year	Average age
2002	49.9
2007	53.1
2012	55.4
2017	58.6
2022	59.9

36

④

**0&1-III**

A. Speak (Interaction) You can share your ideas about smart agriculture with your classmates.  
B. Speak (Presentation) You can give a 1-minute presentation about smart agriculture.  
C. Write You can write about 90 words on whether smart agriculture will become common in Japan.

⑤

**Task 1** Answer the questions below and complete the chart. Then compare your answers with your partner's.

① About the dialog

(1) How does Ken explain smart agriculture?  
\_\_\_\_\_

(2) How can AI use data collected by soil sensors?  
\_\_\_\_\_

(3) How does Ken think new technology will change farmers' lives?  
\_\_\_\_\_

② About the news article

① When was this article published?	To respond to
② Why has the city started the Smart Farm Project?	• _____
③ According to the city spokesperson, what changes will smart agriculture bring about?	• _____

⑥

**Task 2** Think about the following question and share your ideas with your classmates. Use the article and table on page 36 to help you.

What are the advantage(s) and disadvantage(s) of smart agriculture?

Advantage(s)	• _____
Disadvantage(s)	• _____

**Hint** less human labor / control crop quality / food sufficiency / IT skills / cost ... etc.

Your ideas

Other students' ideas

Lesson 5 37

① 二次元コード

Listening Quiz と複合素材のリスニング及び音読練習を行います。

② Listening Quiz

各課のトピックに関連したリスニング問題です。

③ 複合素材

会話文、テキストメッセージ、メール、ニュース記事、ウェブサイト、グラフ、広告など、さまざまな形式の素材を組み合わせて提示しています。

④ CAN-DO

各課で達成すべき目標を 3 領域（「話す（やり取り）」「話す（発表）」「書く」）に分けて提示しています。

⑤ Task 1

素材に対する内容確認をします。Q&A 形式のほか、情報を表にまとめる活動や、英作文の活動も取り入れています。

⑥ Task 2

各課のトピックに関連したお題に対して、クラスメートと意見交換をしたり、議論したりする活動です。適宜支援となる語句を提示しています。

2.2 見開き目

The screenshot shows a lesson page with the following components:

- Task 3:** Read Ken's essay on the following topic: Do you agree that smart agriculture will become common in Japan in the future? The essay text is provided in a scrollable box.
- Task 4:** Use the notes on page 38 to write 90 words or so on the same topic as Ken's. A large writing area is provided.
- TRY:** Give a presentation to your classmates about the essay you have written.
- Self-review Table:** A table for students to evaluate their performance in three areas: A. Speak (Interaction), B. Speak (Presentation), and C. Write. The table has three columns: Excellent (5 stars), Good (4 stars), and Need to Improve (1-3 stars).

	Excellent (5 stars)	Good (4 stars)	Need to Improve (1-3 stars)
A. Speak (Interaction)	スマート農業について、適切な英語で、自分の考えやクラスメートの考えをお互いに共有することができた。	スマート農業について、適切な英語にミスはあるが、自分の考えやクラスメートの考えをお互いに共有することができた。	スマート農業について、自分の考えやクラスメートの考えを伝えたりすることができなかった。
B. Speak (Presentation)	スマート農業について、適切な英語を使い、1分で発表することができた。	スマート農業について、適切な英語にミスはあるが、1分で発表することができた。	スマート農業について、発表することができなかった。
C. Write	適切な英語を使い、スマート農業が日本で一般的になるかどうかについて、90文字程度で意見を書きることができた。	適切な英語にミスはあるが、スマート農業が日本で一般的になるかどうかについて、90文字程度で意見を書きることができた。	スマート農業が日本で一般的になるかどうかについて、意見を書くことができなかった。

⑦ Task 3

Task 4 で英語の文章を書くための準備を行います。上半分ではモデルを提示しています。下半分で実際に自分が書く文章のメモを作成していきます。メモを作成する際に、クラスメートとアイデアを共有する活動を取り入れています。

⑧ Task 4

Task 3 で作成したメモを用いて、英語の文章を書く活動です。

⑨ TRY

Task 4 で書いた英語の文章を元に発表を行います。

⑩ CAN-DO Self-review

1 見開き目で提示した CAN-DO の到達度を確認するためのチェックリストです。

## B. その他

### 1. はじめに

パラグラフの展開パターンを例となる文章とともに解説しています。文章構造を視覚的にもわかりやすく提示しています。

#### Example

##### The best electronic device for learning English

Ⓐ There are many useful electronic devices to help you learn English, Ⓑ but the one I would recommend is a tablet computer. Ⓒ One reason is that you can adjust the amount of text on the screen. Ⓓ You can display a whole passage at once or focus on a particular sentence. Ⓔ Another reason is that you can write notes just as you would on paper. Ⓕ In other words, it is easy to make a quick note of anything that comes to mind. Ⓖ I don't think there are any other electronic devices that offer as many advantages to English learners.

#### Analyze the passage

左ページの文章は次のような構成になっています。

- ① **Introductory Sentence (導入文)** : 「英語学習に適した電子機器」という話題の導入
- ② **Topic Sentence (主題文)** : 「タブレットコンピュータをすすめる」という主張の提示
- ③ **Supporting Sentence (支持文) 1** : 理由の説明 1
  - ④ **Detail (詳細文)** : 理由の補足
- ⑤ **Supporting Sentence (支持文) 2** : 理由の説明 2
  - ⑥ **Detail (詳細文)** : 理由の補足
- ⑦ **Concluding Sentence (結論文)** : 英語学習にはタブレットコンピュータが適しているという主張の再提示

### 2. Speech & Presentation, Discussion, Debate

スピーチやプレゼンテーション、ディスカッション、ディベートの進め方や評価などについて、例とともに解説しています。

### 3. Further Activities


本課の各課と関連したトピックを扱い、素材の内容理解を問う客観式の問題と、自己表現活動を扱っています。

**Further Activities for Lesson 5** pp. 28-30

---

**Interview** **Meet a local farming BUSINESS WORKER**

Mr. Tanabe Masaki is the general manager of Midori Foods, which expanded its business to agriculture five years ago by establishing a farm in Asahi Town.




**What made you decide to expand your business to farming?** Our company produces tomato ketchup and pizza sauce, as you know, but we always used to face the problem of having to pay increased prices for tomatoes every winter. Therefore, we decided to open our own farm to ensure a stable supply of ingredients.

**Why did you choose Asahi Town?** We found out that Asahi Town offers support to companies wishing to make effective use of vacant land in the town. Also, the soil and warm climate here are suitable for growing tomatoes, and an additional

advantage is that it takes only an hour to drive from Asahi Town to our factory in Midori City. It soon became clear that Asahi Town was the best place for us to open a farm.

Your company was the first one to come to our town, but last year, two other companies followed. Do you have any message for other companies thinking of starting farming in our town? Some people say it's risky for companies to go into farming, but I believe farming will help them grow in the long run. Also, we are proud of supporting the local community by hiring young people. We started with 12 workers, and the number has doubled in the last five years. I'm hoping that more companies will come to the town.



---

1. Answer the following questions about the article.

(1) What is the main purpose of this article?

① To inform readers about crops harvested in Asahi Town.  
 ② To inform readers about a local farming business.  
 ③ To inform readers about an effective way to grow tomatoes.  
 ④ To inform readers about how the local government supports new businesses. \_\_\_\_\_

(2) Which of the following is true?

① Midori Foods has a factory in Asahi Town.  
 ② Midori Foods is the only company that has set up business in Asahi Town recently.  
 ③ There are 24 local people working at Midori Foods' farm now.  
 ④ Midori Foods is planning to close its farm in Asahi Town this year. \_\_\_\_\_

2. Work on the following tasks.

**A** What do you think would be a good way to solve the labor shortage in Japanese agriculture? Write about 80 words.

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

**B** Give a presentation to your classmates about what you wrote in **A**.

See pages 74-75

86

## 2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当 時数
前見返し Politeness	内容 (1) 英語の特徴やきまりに関する事項	前見返し I・II	—
はじめに	内容 (1) 英語の特徴やきまりに関する事項	pp. 4-13	5
Lesson 1-12	内容 (1) 英語の特徴やきまりに関する事項  (2) 情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する事項  (3) ① 言語活動に関する事項 ア 「論理・表現Ⅰ」及び「論理・表現Ⅱ」における学習内容の定着を図るために必要なもの イ 話すこと [やり取り] ウ 話すこと [発表] エ 書くこと  ② 言語の働きに関する事項  内容の取扱い 「論理・表現Ⅰ」の3と同様に取り扱うものとする。	内容 (1) ・素材 (p. 18, p. 22 ほか)  (2) ・Task 2 (p.23 ほか) ・Task 3 (p. 20, p.24 ほか) ・Task 4, TRY (p. 21, p.25 ほか)  (3) ① ・Task 1, Task 2 (p. 19, p.23 ほか) ・Task 3 (p. 20, p.24 ほか) ・Task 4, TRY (p. 21, p.25 ほか)  ② ・素材 (p. 18, p. 22 ほか) ・Task 1 (p. 19 ほか)  内容の取扱い 上記(2)に同じ	36
Speech & Presentation	内容 (1) 英語の特徴やきまりに関する事項 (2) 情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する事項 (3) ① 言語活動に関する事項 ウ 話すこと [発表]	pp. 74-75	2
Discussion	内容 (1) 英語の特徴やきまりに関する事項 (2) 情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する事項 (3) ① 言語活動に関する事項 イ 話すこと [やり取り]	pp. 76-77	2



Debate	内容 (1) 英語の特徴やきまりに関する事項 (2) 情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する事項 (3) ① 言語活動に関する事項 イ 話すこと [やり取り] ウ 話すこと [発表]	pp. 78-80	3
Further Activities	内容 (1) 英語の特徴やきまりに関する事項 (2) 情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する事項 (3) ① 言語活動に関する事項 イ 話すこと [やり取り] ウ 話すこと [発表] エ 書くこと	pp. 82-93	12
Useful Expressions	内容の取扱い 「論理・表現Ⅰ」の3と同様に取り扱うものとする。	pp. 94-97	—
Glossary	内容の取扱い 「論理・表現Ⅰ」の3と同様に取り扱うものとする。	pp. 98-100	—
後見返し アメリカ英語とイギリス英語の比較	内容 (1) 英語の特徴やきまりに関する事項	後見返しⅢ・Ⅳ	—
		<b>計</b>	60